

学校だより

令和6年9月
金沢高等学校

「人との関わりを大切に」

2学期始業式で杉浦校長が訓辞で述べたことを覚えているでしょうか。地域の「祭り」の例を挙げながら、「人は人との関わりの中で、他者の力を借りながら生き、社会生活を送っています。そんな中で他者を思いやる気持ち、わかろうとする気持ちを忘れないでほしい」という内容でした。

さて、9月4日・5日に行われた文化祭では、生徒会が主体的に掲げた「3つのチャレンジ」がありました。それは、「服装やスマホのルールを守る」「ごみの分別を徹底する」「能登を支える」の3つです。皆さんは、このチャレンジをどれだけ意識して実践することができたでしょうか。それぞれが振り返りを行い、次への歩みを進めてください。また、学校の「祭り」を通して金高生としての帰属意識を確認し、人との関わりを感じてくれたのではないのでしょうか。準備から運営にあたった生徒会の皆さん、各種企画に取り組んだ生徒の皆さん、企画に参加した生徒たちや楽しみながら生徒を支えた先生方、本当にお疲れさまでした。次は体育祭です。活躍する形はさまざまですが、精一杯の取り組みを期待します。 副校長 日吉 正

【文化祭を終えて】

今年の文化祭では5年ぶりに金券制度が再開され、3年生の模擬店はかなり盛り上がりました。また、生徒会



で実施した能登半島地震被災地への募金には、予想をはるかに上回る多額の義援金が寄せられました。

ご協力ありがとうございました。

今回の文化祭が、皆さんの思い出の1ページとなれば、たいへん嬉しく思います。これから大きな行事は残り少ないですが、「ゼンリョク」で楽しんでいきましょう！！

前期生徒会長
猪 日向



【大学見学会・進路ガイダンス参加(9/10)】

生徒の進路選択を支援する取り組みとして、1年生の「地元大学見学会」と2年生の「進路ガイダンス」が行われました。

地元大学見学会では、1年生が7つの大学に分かれ、教職員からの説明を聞き、施設を見学しました。(写真右)



金沢駅もてなしドームで行われた進路ガイダンスには多数の大学や専門学



校のブースが設けられ、2年生たちが熱心に担当者の説明に耳を傾ける姿が見られました。

(写真左)

【前期新人大会が行われました】

県新人大会水泳競技は9月1日(日)、小松運動公園末広屋外プールで行われ、本校水泳部は男女アベック総合2連覇を果たしました。

このほか、前期新人大会ではテニス、陸上競技の各大会が行われました。記録の詳細はホームページを参照してください。



【メイメイさん 本校へようこそ】

アメリカ・ニューヨーク出身のルーシー・メイ・セクストンさんが、2学期から本校の2年生として留學生活を送っています。「ハイキュー！！」や「呪術廻戦」などの日本のアニメに興味があり、現在はバレーボール部員として日々活動に励んでいます。



友人からは「メイメイ」と呼ばれて親しまれており、将来は生物学者になって海洋動物の研究をしたいと話してくれました。

これから約1年間、よろしくお願いいたします。